

1. 指定管理者:	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 市之倉公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 市之倉公民館の使用許可に関すること。 (3) 使用料の徴収に関すること。 (4) 公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上:5点	平均値比(%)=(R6年度実績)÷(過去3年間実績平均値) 大ホール:46.2%(平均値比 106%=46.2%÷43.7%) 研修室:35.2%(平均値比 112%=35.2%÷31.4%) 和室:17.3%(平均値比 111%=17.3%÷15.6%) 料理実習室:7.0%(平均値比 89%=7.0%÷7.9%) 陶芸室:2.3%(平均値比 40%=2.3%÷5.7%) 資料室:43.5%(平均値比 107%=43.5%÷40.5%)	5点				
			②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比(105%)=利用率(25.3%)÷24.1%(上記②適用)	105%以上:5点	平均値比(%)=(R6年度実績)÷(過去3年間実績平均値) 大ホール:14,696人(平均値比 107%=14,696人÷13,785人) 研修室:5,364人(平均値比 111%=5,364人÷4,827人) 和室:1,554人(平均値比 108%=1,554人÷1,435人) 料理実習室:554人(平均値比 130%=554人÷426人) 陶芸室:157人(平均値比 59%=157人÷265人) 資料室:4,046人(平均値比 105%=4,046人÷3,863人) 図書貸出:1,722人(平均値比 112%=1,722人÷1,535人)	5点				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P191～196 ①公民館まつり「公民館文化祭」/展示部門(600人)、ステージ部門(350人) ②地域意識醸成事業 (1)地域介護予防事業/ひだまり健康大学(10回302人)、元気アップひろば(24回512人)、認知症予防講座(2回34人)、認知症サポーター養成講座・認知症カフェ・家族介護交流会(3回46人)、シルバークッキング(13人) (2)地域力向上事業/南ヶ丘中吹奏楽部コンサート(100人)、地域福祉講演会(50人)、Xmasひろば(61人)、健康ひろば(53人)、手話サロン(13人)、もしもに備える救命講習(31人) (3)親育ち4・3・6・3協賛事業/なかよしひろば(8人)、新春書初め大会(46人) (4)近隣公民館連携事業/囲碁・将棋交流会(22人)、卓球交流会(50人) (5)活性化委員の会事業/夏まつり(1,800人)、イルミネーション(1,500人)、ラジオ体操(12回293人)、絵本の福袋(20人)、夢ふうせん(360人)	仕様書以上 13点	①文化祭では、サークル活動の発表の場として、活動のモチベーションにつなげている。また、サークル活動の体験ワークショップを開催し、多世代が参加。サークルの宣伝となり、サークル活動の活性化につながったと評価する。 ②「ひだまり健康大学」は18年を迎え、月替わりのプログラムを行うなど、高齢者が楽しんで健康づくりできる場を継続して提供している。 ③市や包括支援センターと共催で認知症や介護についての講座を実施。高齢化が進む地域の中で様々な団体と連携し、健康への意識づけや役立つ情報の共有に取り組んだ。 ④能登半島復興をテーマにイルミネーションを実施。地域の方の楽しみになっているとともに、市外の方も訪れ、地域の活性化につなげている。	13点				
										(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る:2～0点	期待以上 13点
				(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P203 ①施設内清掃と消毒を実施(毎日) ②屋外トイレを毎日清掃と年1回業者による洗浄清掃 ③防草シートとこまめな草取りで庭や駐車場の景観を保持	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点		
②保守・点検	年次報告書P203 ①必要な設備等の保守点検を規定通り着実に実施				適正(普通) 2点			適正に実施されている。					
③保安・警備	年次報告書P203 ①機械警備業務を委託して実施(毎日)				適正(普通) 2点			適正に実施されている。					
④小規模修繕	年次報告書P204 ①有償修理11件 588,162円				適正(普通) 2点			適正に実施されている。					
⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)	年次報告書P204 ①電気基盤の老朽化が原因と思われる全館一瞬停電の事案が昨年度から発生。 ②エレベーターがなく、利用者の高齢化もあり階段の上り下りが危険。 ③暗かった駐車場西側通用口階段にセンサーライトを設置				適正(普通) 2点			適正に実施されている。					

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P205 ①市ファイリングシステムに準じて、適切な文書管理と情報の共有を実地。 ②フォルダー内は重複文書がないようにチェック。必要最小限の保管に努めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			年次報告書P205 ①図書室リニューアルに伴う廃棄図書約300冊をリサイクル図書にて無償配布。 ②冬場の節電対策および利用者サービスとして、膝掛け毛布や座布団を設置。 ③台風シーズンに備え、側溝の汚泥除去。 ④公民館だよりはコストを維持し2色刷りからフルカラーに変更。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			年次報告書P205 ①視力の弱い方や高齢で文字が読みづらくなった利用者向けに大活字本を追加購入。 ②2階への荷物の上げ下ろしが困難な利用者や、階段がおぼつかない高齢の利用者には、職員が速やかに声をかけサポート。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			年次報告書P205 ①和室の机を、高齢者でも利用しやすい高さの切り替えが可能なものに更新。 ②備品の異動の度に台帳をチェックするとともに、写真や購入日、保管場所の情報を加えた独自の備品台帳を更新作成。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			年次報告書P205 ①広報媒体に利用者の顔写真を掲載する場合は、必ず本人の許諾を得ている。 ②子どもの写真掲載の可否は、講座申込書に確認欄を設け、保護者に聞き取り。 ③定期利用団体や講師への問合せは、対応をご本人にその都度確認して処理。 ④個人情報に記載された書類を処分する際は、シュレッダーで細断処理。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入21,413,890円÷支出22,567,681円＝95%	100%未満 3点	【参考】令和2年度93%、3年度101%、4年度101% 5年度103%	3点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P207 ①多世代交流が図れる空間づくりとして、ラジオ体操を開催。世代を超えて健康づくりの場を提供。 ②生前整理のために断捨離したいという地域高齢者の声を受け、不要品バザーを開催。売上金を能登復興支援金として寄附。 ③図書室リニューアルに際し、公民館利用者に事前アンケートを実施。図書館と協力してニーズを盛り込んだ選書を実施。 ④「マルシェかごづくり」「絵本の世界へようこそ」は定員を大幅に上回る応募を得て、複数回開催。	期待以上 9点	①他地域での取り組みを取り入れた企画を実施し、世代間交流に貢献した。 ②地域のニーズに応える工夫を凝らした企画は、地域の方の喜びにつながったとともに、循環型社会の取り組みとしても評価できる。 ③サークル活動に関する書籍や高齢者向けの健康書籍・大活字本の充実などニーズに応じた選書に努め、利用者の満足度の向上につなげている。 ④利用者の希望や、講座の人気度を考慮し、講座の回数を増やすなど臨機応変に対応している。	9点
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし	5点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P208～210 ①音楽療法士・認知症ケア専門士による音楽会を開催。 ②日本航空の社員を講師に迎えた子ども対象のオンライン講座を開催。 ④市之倉の森で採取した生木や木の実を使い、リースを作る講座を展開。定年退職後の地域の男性が講師デビューする企画となり、地域参画の一助を担った。 ⑤職員のみでなく、サークルメンバーや地域住民も巻き込んで救命講習を実施。 ⑥他施設との交流事業を積極的に実施。卓球交流会と囲碁将棋交流会を開催。 ⑦公民館の声掛けにより、地域の夏まつりに高校生ボランティアが参画。 ⑨市之倉小6年生が、地域の高齢者に手作り雑巾をプレゼントしたいと来館。公民館を利用する高齢者に喜ばれた。	期待以上 13点	①専門家による講座の開催に努め、子どもから高齢者まで多世代に良質な学びの場を提供。 ②地域の宝・自然の恵みを生かした講座の実施は、地域の良さを広める企画として評価。また、今後も講師デビューの支援など、地域活動を牽引する人材の発掘・育成に期待する。 ③高齢化が進む地域で、地域全体で地域を守ろうという意識向上に努めた。 ④他施設との卓球、囲碁将棋の交流事業では、小学生から80代が参加。愛好者のやりがい創出、多世代の交流の場となり、より一層活動の活性化に寄与した。 ⑤地域の将来を担う子どもの人材育成、社会参画の推進に努めている。 ⑥公民館が地域の世代間をつなぐ場として機能している。	13点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし	0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計86点
						全体的な評価 ①利用者の高齢化にハード面が追いついていない中、備品の整備や職員の気配りにより、来館者の利用しやすい環境づくりに努めている。 ②地域の特色を生かした企画や、時代に合った企画の実施により、多世代が集う場となっている。今後も、各機関との連携を密に、公民館を拠点としたまちづくりに努められたい。			極めて良好